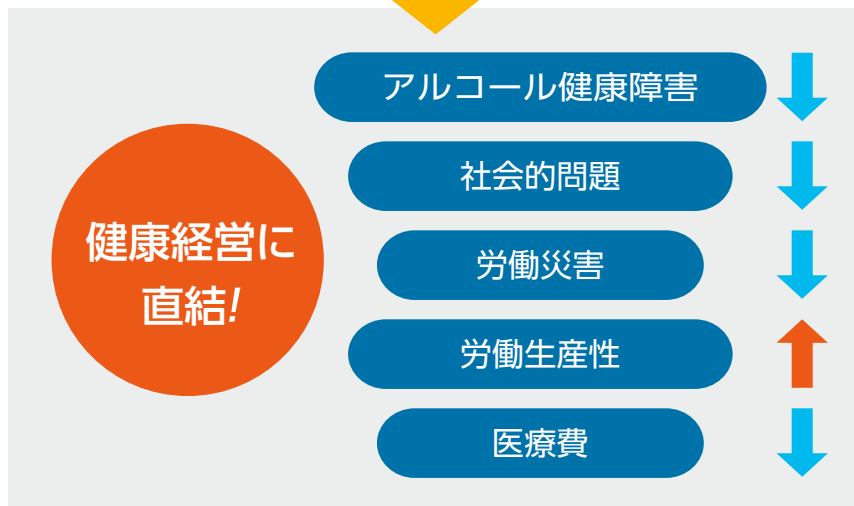


健康診断および保健指導における アルコール健康障害への早期介入に関するガイドライン

過剰飲酒によるアルコール健康障害



過剰飲酒者への介入を意識した適切な健診後の保健指導実施



●みつける

過剰飲酒者を同定

- 1) 飲酒頻度×飲酒量
- 2) 健診結果(採血、身体測定等)

(※) これらの量は個々人の許容量の上限を示したものではない。

男性	1合未満	1~2合未満	2~3合未満	3~5合未満	5合以上
毎日			生活習慣病等のリスクを高める量を飲酒している者		
週5~6日			追加		
週3~4日					
週1~2日			追加		
週1~3日					

女性	1合未満	1~2合未満	2~3合未満	3~5合未満	5合以上
毎日			生活習慣病等のリスクを高める量を飲酒している者		
週5~6日			追加		
週3~4日					
週1~2日			追加		
週1~3日					

過剰飲酒者の目安(標準的な健診・保健指導プログラム(令和6年度)を参考に作成(※))

●かかわる 特定健診の積極的支援に準じた支援の目安と介入効果

初回面接	継続的支援：電話、メール、面接		実績評価：電話、メール、面接	支援が必要な場合は3か月経過後もフォローアップ
	1か月	2か月		
<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメント ・リスク説明 ・目標設定 ・今後のスケジュール確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話、メール、面接にて実施 ・飲酒状況、目標達成状況を確認 ・必要に応じて、目標を修正 		3か月	



注：日本人対象の研究および海外の研究、飲酒量は純アルコール量で表記

●つなぐ 医療連携、地域連携ガイドライン参照